

事務事業名		未熟児養育医療給付事業費		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	健康づくり課
	政策	02	子育て支援の推進	係	保健医療推進係
	施策	02	経済的支援の充実	内線電話	368
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	4款	衛生費	未計上	
	項	1項	保健衛生費	実施期間	
	目	1目	保健衛生総務費	平成25年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	入院中の未熟児世帯	入院中の医療費負担を軽減し、未熟児保健の向上を図る。	
現状・課題	母子保健法に基づき、入院中の未熟児世帯の医療費負担の軽減を図るため、自己負担分の医療費について給付を行う。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	母子保健法 中野市母子保健法施行細則	
事務事業概要	未熟児の入院に係る医療費（自己負担分）について給付を行う。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	医療保険以外の患者負担についての給付		

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	3,779,000	3,779,000
補正・流用等		円	2,123,000		—	
合計		円	5,902,000	3,779,000	3,381,000	
決算（見込）額 A			円	4,457,955	3,899,000	—
財源内訳 R2は予算額	国庫支出金		円	1,903,545	1,605,000	1,436,000
	県支出金		円	891,901	802,000	718,000
	市債		円	888,490		
	その他特定財源		円		566,000	506,000
一般財源		円	774,019	926,000	721,000	
正規職員数			人	0.27	0.27	0.26
人件費 B			円	1,737,180	1,739,340	1,674,920
総事業費 A+B			円	6,195,135	5,638,340	5,055,920
市民1人当たりコスト			円	145	133	119

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
給付該当の申請に対する給付率		維持	目標	—	100.0	100.0	100.0	
			成果	—	100.0	—		
			目標					
			成果			—		
成果指標と目標値を設定した理由	未熟児の入院に係る医療費（自己負担分）について給付を行い、負担の軽減を図るため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き該当者に対し給付を行う。						

